

教員プロフィール

山田 英夫(ヤマダ ヒデオ)



職位

教授

専門分野

経営戦略論、競争戦略論

講義科目

経営と戦略、経営戦略の策定、ケースメソッド論

対外活動

アステラス製薬(株) 社外監査役

主要著書一覧

『デファクト・スタンダードの競争戦略 第2版』白桃書房 2008年、『逆転の競争戦略 第3版』生産性出版 2007年、『ビジネス版:悪魔の辞典 増補改訂版』日経ビジネス人文庫 2007年、『なぜ、あの会社は儲かるのか?』(共著)日本経済新聞社 2006年、『経営戦略 新版』(共著)有斐閣 2006年、『日経で学ぶ経営戦略の考え方』(共著)日本経済新聞社 2004年、『デファクト・スタンダードをめぐる競争戦略』早稲田大学博士論文 2003年、『デファクト・スタンダードの経営戦略』中公新書 1999年、『先発優位・後発優位の競争戦略』(共著)生産性出版 1998年、『日経ビジネスで学ぶ経営戦略の考え方』(共著)日本経済新聞社 1993年 他

研究テーマ

デファクト・スタンダードの競争戦略、ハイテク分野の競争戦略、事業構造とビジネスモデルの研究

メッセージ

MBA を取得後、三菱総合研究所にて、大企業の戦略、特に事業ドメイン策定のコンサルティングに従事。その経験をもとに、豊富な企業事例を踏まえ、実社会で“使える”理論の策定と実践を目指しています。転職後も、コンサルティング、研修、監査役等の仕事を通じて、最新の企業事例、企業が今抱える重要な課題を追究し続けています。教育では、ロジカルシンキングの実践を目指しています。ビジネススクールの 2 年間は、働きざかりの人にとって、「2 年間会社にいない”機会損失”」である為、それ以上の何かを持って帰ろうという、意欲と能力を持った社会人を待っています。なお、弊学 MBA の応募に際し実務経験 3 年以上という条件が課されているのは、その方がリターンが多いからです。予備校などで受験テクニックを学んだ方よりも、入学前日まで一生懸命働いてきた社会人を歓迎します。専門職学位論文は、日本語で執筆して頂きます。

プロジェクト研究

ロジカルシンキングの実践です。論理的で実践的な論文を一年半で書き上げることを目標としています。

経営戦略の策定の研究 [MBA]

研究業績一覧

日本語

https://www.wnp7.waseda.jp/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=0&kensaku_no=1301

研究室 URL

<http://blog.livedoor.jp/yamadahideo/>